



今日の表紙

ホースバックアーチェリー国際大会



10月15日(木)に日光東照宮の表参道で第1回ホースバックアーチェリー国際大会が行われました。ポーランドやモンゴル、スウェーデンなど13カ国から22人の選手が出場し、30メートル間隔に置かれた5つの的を射抜く「連続的」と頭上8メートルに設置された的に矢を放つ「カバック」の2種類の競技が行われました。

色とりどりの衣装や鎧や兜などに身を包んだ各国の選手たちが馬上から次々に的をめがけて矢を放ち、見事射抜くと訪れた観客からは大きな歓声が上がりました。会場は大いに盛り上がり、高徳から訪れた伊藤さんと小林さんは「国際色豊かな衣装や雰囲気があり、流鏝馬とはまた違ってとても素晴らしいですね」と話してくれました。



**今市屋台祭り**  
10月18日(日)、今市納涼祭実行委員会主催の今市屋台まつりが開催されました。  
JR今市駅前通りを彫刻屋台6台と花屋台4台が威勢良く繰り出すと、訪れた人々は、豪華絢爛な屋台に目を奪われていました。また、屋台同士が向き合い、互いにお囃子を競演する「ぶつつけ」では、笛や太鼓、鉦が鳴り響く中、屋台の乗り手や引き手はもちろん、観客も大いに盛り上がりました。



**旧英国大使館別荘内覧会**  
10月27日(火)・28日(水)、中禅寺湖畔に建つ旧英国大使館別荘の復元工事が終了し、地元関係者などを対象に内覧会が行われました。  
黒の外観と対照的に内装は白を基調とし、暖炉や伝統的な英国デザインの内装を配した箇所があるなど19世紀の様子を今に伝えます。湖や日光連山を望む2階テラスからの眺めは格別。家具や展示などを充実させ、平成28年夏に一般公開が予定されています。



**ライトアップ日光**  
10月30日(金)～11月1日(日)の3日間、世界遺産「日光の社寺」などを照明で彩るライトアップ日光が開催されました。  
毎年恒例の社寺のライトアップに加え、NPO法人「日光門前まちづくり」が開催する「まちなかナイトウォーク」も人気を集めていました。今年度は東町コースと西町コースの2つのコースで行われ、参加者たちは普段は味わえない夜の日光を満喫していました。



**川治温泉「秋彩花」**  
11月1日(日)、川治温泉秋の紅葉まつり「秋彩花」が行われました。地元産の秋の味覚を味わう売店10店舗が出店した他、ジャズの生バンドや宇都宮大学生によるダンスなどが披露され、夜には仕掛け花火ショーも開催されました。宇都宮市から家族で訪れた岩下さんは「龍王峡や川治温泉を毎年訪れています」と、秋の味覚を味わいながら話していました。

今市屋台祭り

旧英国大使館別荘内覧会

ライトアップ日光

川治温泉「秋彩花」



**高円宮牌ホッケー日本リーグ**  
10月10日(土)～12日(月・祝)、高円宮牌ホッケー日本リーグが市ホッケー場で開催されました。  
女子は、市内の企業チーム「グラクソ・スミスクライン」(以下グラクソ)が、男子は今シーズンから初参戦となる県内チーム「リーベ栃木」(以下リーベ)がそれぞれ出場しました。  
3連戦の最終日の12日は、グラクソが天理大学ベアーズと、リーベが診療印刷とそれぞれ対戦しました。



べが診療印刷とそれぞれ対戦しました。  
グラクソは終始有利に試合を展開していましたが、一瞬の隙を突かれて失点し、惜しくも0対1でリーベは、格上の診療印刷に果敢に挑みましたが、0対3でそれぞれ敗れました。  
会場には多くの観客が応援に詰め掛け、選手たちに惜しみない声援を送っていました。



**世界遺産劇場**  
10月10日(土)～12日(月・祝)、日光東照宮四百年式年大祭を記念した世界遺産劇場が、五重塔前の特設ステージで開催されました。  
10日・11日は歌舞伎俳優の市川海老蔵氏が、12日は歌手のMay J.氏がそれぞれ公演を行いました。  
取材に行ったMay J.氏のコンサートでは、会場に集まった多くの観客が、透き通るような歌声に酔いしれていました。



**産業遺産見学会**  
10月13日(火)、足尾銅山の産業遺産見学会が行われ、国登録有形文化財に指定されている古河掛水倶楽部と通洞選鉱跡の見学が行われました。  
安全教育の実施後、普段は立ち入りが禁止されている場所を見学し、参加者たちは当時の最先端の技術を取り入れた設備や、足尾銅山の歴史についてガイドに熱心に質問していました。

日光けっこうフェスティバル



10月10日(土)、日光けっこうフェスティバルが日光運動公園で開催されました。

ステージでは、龍王太鼓を皮切りに、ゆるキャラが活躍した日光警察防犯講話、子どもたちに大人気の手裏剣戦隊ニンニンジャーのショーなどが披露されました。一方、会場には健康増進や消防コーナーの他、屋台横丁やフリーマーケットが出店し、にぎわいを見せていました。

恒例の日光下駄飛ばし選手権大会には219名が参加。自慢の「腕」ならぬ「足」を競い、今大会では30m55cmの記録が出ました。

関東一芋煮会では、直径2mの巨大鍋にサトイモ270kg、牛肉・こんにやくそれぞれ60kg、しめじ30kg、ネギ210本を煮込み、約3,000食を振る舞いました。20名で芋煮を作った市民ネットワーク代表の玉井さんは「地元に貢献したいと毎年頑張っています。「おいしい」と喜んでもらえると苦労も吹き飛びますね。皆さんの笑顔が励みになります」とすがすがしい笑顔を見せていました。

